

八はや八を 救える のか

第29回
BDK
シンポジウム

教誨師の活動から考える

近年、小説や映画など様々な媒体で取り上げられている「教誨師※」。多くの受刑者たちと向き合う彼らの活動は一体どのようなものなのか。元法務教官と仏教およびキリスト教の教説師2名とともに、「救い」とはなにかを考える。

※「教誨師」とは…矯正施設で被収容者に対して、自己の信ずる教義に則り徳性教育を行い、心の安定と更生の機会を与える教説を行う者のこと。多くは僧侶や神父、牧師などの宗教家が無報酬にて、その役割を担う。

9.10 [土曜日]

13:30 - 16:00

仏教伝道センタービル8階
「和」の間

東京都港区芝4-3-14

定員:会場60名、オンライン100名

参加費:会場、オンライン参加共に2,000円

要事前申し込み、要事前支払い

オンライン
同時開催

教誨師の
現状と課題



油谷弘幸(ゆたにひろゆき)

カトリック東京教区司祭、府中刑務所および市原刑務所教誨師。1956年生まれ、1994年叙階。



久保井賢丈(くぼいけんじょう)

曹洞宗大泉寺住職、府中刑務所教誨師。そのほか僧侶向け・一般向け研修会の講師などを務める。坐禅会や写経会などの他、各種イベントを精力的に開催。



谷澤正次(やざわまさつぐ)

1993年通訳業務を行う法務教官として府中刑務所に勤務、翌年府中刑務所外人処遇現場責任者に任命。外国人受刑者待遇の改善に尽力。2007年に教育部に配属。2019年10月から公益財團法人全国教誨師連盟事務長。

お問合せ
お申込み

公益財團法人佛教伝道協会

〒108-0014 東京都港区芝4-3-14

TEL

03-3455-5851

Fax: 03-3798-2758

E-mail: event@bdk.or.jp

○ 佛教伝道協会

検索

※要事前申し込みおよび事前支払い(クレジットカード支払いまたは銀行振込)となります。※お客様都合によるキャンセルに伴う返金はできません。

主催:公益財團法人佛教伝道協会、後援:公益財團法人全国教誨師連盟